

栃高体連柔第1号  
令和4年4月6日

加盟各校校長 様  
〃 柔道部顧問 様

栃木県高等学校体育連盟  
柔道専門部部長 渡辺 佐知夫

令和4（2022）年度栃木県高校総体柔道競技兼第70回関東高校柔道大会県予選要項の差し替えについて（連絡）

陽春の候、先生方におかれまして御健勝のことと存じます。日頃から、本専門部の活動に御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、標記のことにつきまして、専門委員会及び全体顧問会議の日程に誤りがありました。大変申し訳ありません。

つきましては、下記の日程で訂正をしました要項改訂版を差し替えていただきますようお願い申し上げます。

- × → 専門委員会 令和4年4月27日（火） 9：30～ ユウケイ武道館会議室1  
全体顧問会議 令和4年4月27日（火） 13：30～
- → 専門委員会 令和4年4月26日（火） 9：30～ ユウケイ武道館会議室1  
全体顧問会議 令和4年4月26日（火） 13：30～

〔 栃 高 体 連 柔 道 専 門 部  
委 員 長 市 川 敦 敏  
栃 木 県 立 宇 都 宮 高 等 学 校  
Tel 0 2 8 - 6 3 3 - 1 4 2 6 〕

各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟会長 丸茂 博  
 栃木県高体連柔道専門部長 渡邊佐知夫  
 (公印省略)

令和4（2022）年度栃木県高等学校総合体育大会兼第70回関東高等学校柔道大会栃木県予選会の開催について（改訂版）

標記大会を下記のとおり開催することといたしました。  
 つきましては、貴校関係職員（部活動指導員等）・生徒の参加について特段の御配慮をお願いいたします。

## 記

- 1 主催 栃木県高等学校体育連盟 栃木県教育委員会
- 2 共催 栃木県柔道連盟
- 3 主管 栃木県高等学校体育連盟柔道専門部
- 4 期日 令和4年5月1日（日）開場8：00 男女団体試合 審判監督会議10：30
- 5 会場 ユウケイ武道館（栃木県総合運動公園内武道館 宇都宮市西川田4-1-1 Tel.028-684-2200）
- 6 競技方法及び規定
  - (1) 試合は国際柔道試合審判規定（最新版：2022-2024）によって行う。
  - (2) 団体試合の男子はリーグ方式もしくはトーナメント方式、女子はトーナメント方式とする。
  - (3) 試合時間について  
 全て3分とする。延長戦（ゴールデンスコア）は時間制限を設けない。
  - (4) 優勢勝ちの判定基準について
    - ① 団体試合は、「技あり」または「僅差」以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意で選出して代表戦を行う。代表戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上もしくは指導差が出た時点で勝敗を決する。
    - ※「僅差」は指導差2とする。
    - 「技の内容」と「指導」の重みは【一本勝ち＝反則勝ち＞技あり＞僅差】の順とする。
  - (5) 男女団体試合ともに3位決定試合を行う。  
 男子団体試合は5～8位の決定試合を行う。  
 決定方法は、準決勝進出チームに敗退したチームが、ブロック同士の試合を行い、順位を決定する。
  - (6) 団体試合における勝敗の決定について
    - ① リーグ方式は勝ち数の多いチームを勝ちとする。
    - ② で同等の場合は、「一本」勝ちの多いチームを勝ちとする。※一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
    - ③ ② で同等の場合は、「技あり」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
    - ④ ③ で同等の場合は代表戦を行う。
    - ※ 代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。
  - (7) 関東高等学校柔道大会の要項に準じて行う。
- 7 参加資格及び制限
  - (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校および中等教育学校・高等専門学校に在籍する生徒。
  - (2) 栃木県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒および中等教育学校・高等専門学校に在籍し、（公財）全日本柔道連盟に令和4年（2022）年度登録予定の者。
  - (3) 平成15年4月2日以降に生まれたもの。ただし同一学年での出場は1回限りとする。
  - (4) 転校後、6ヶ月未満の者は、参加を認めない。（外国人留学生もこれに順ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
  - (5) 外国人留学生は卒業を目的として入学していること（短期留学は認めない）。
  - (6) 団体試合について
    - ① 男女とも1校1チームとし、全・定・通の混成は認めない。
    - ② 男子チームの編成は、監督1名、選手5名（先鋒から軽量級3名、無差別2名）補欠2名（軽量級1名、無差別1名）の計8名とする。（3名のエントリーで単独参加可、5名に満たない場合の選手配列は、後ろ詰めとする）  
 ※ 体重区分の軽量級は73kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
    - ③ 女子チームの編成は、監督1名、選手3名（先鋒から軽量級2名・無差別1名）補欠2名（軽量級1名、無差別1名）の計6名とする。（2名のエントリーで単独参加可、3名に満たない場合の選手配列は、後ろ詰めとする）  
 ※ 体重区分の軽量級は57kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
    - ④ 申し込み選手に事故が起き、選手を変更する場合は大会当日の審判・監督会議までに、校長の証明書を添えて申し出たもののみ認める。ただし、変更選手は軽量級1名、無差別級1名までとする。
    - ⑤ シードは前年度全国高校柔道選手権大会県予選における男子ベスト8、女子ベスト4とする。
    - ⑥ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
    - ⑦ 合同チームでの参加を推奨する。

- 8 計 量 (1) 日時：5月1日(日) 9:00~10:20(会場設営の関係上、変更があるので放送に注意する)  
予備計量：5月1日(日) 8:30~9:00  
(2) 回数：2回まで認める。2回目でクリアしない場合は失格とする。  
(3) 計量時の服装については、原則として男子は短パン(またはスパッツ)のみ、女子は上がTシャツで下が短パン(またはスパッツ)とする。  
(4) 無差別に出場する選手の計量は行わない。
- 9 参加申込 (1) 申込み方法 ※以下の手順で行い、(2)に示す申込先①・②に両方必ず送付する。  
①高体連柔道専門部のホームページより申し込みファイル(エクセル形式)をダウンロードし、データを入力し、プリンターで印刷したものを送付すること。  
※ 栃木県柔道連盟 → 栃木県高等学校体育連盟柔道専門部 → 大会要項・申込み  
※ HPアドレス <http://tochigikoutairenjudo.info/index.html>  
②データを入力した申込みファイル(EXCEL形式)を電子メールに添付し(烏山高校:平野 聖 宛て)電子メールにて送付すること。  
③FAXによる申込は不可。大会不参加の場合のみ所定の用紙に記入しFAXにて回答可。  
(2) 申込先 ①〒320-0846 宇都宮市滝の原 3-5-70 宇都宮高等学校内 市川敦敏 宛て郵送  
②電子データ 県立烏山高校内 平野 聖 宛てに送信 [hirano-s01@tochigi-edu.ed.jp](mailto:hirano-s01@tochigi-edu.ed.jp)  
(3) 申込締切 **令和4年4月21日(木) 必着**とする。  
※以後の申込は一切受付しないので、余裕をもって申込むこと。  
(4) その他 大会参加に際して提供される個人情報には本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- 10 組合せ 令和4年4月26日(火) 全体顧問会議の際に抽選によって決定する。
- 11 安全管理 感染予防 (1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃高体連の「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。  
(2) コロナ感染症への対応は、関連する「感染拡大予防ガイドライン」に則り、適切に対処する。  
※ 大会参加1週間前から健康観察チェックを行うこと。なお、健康観察チェックシート及び質問事項については、ホームページに掲載してあるので、ダウンロードし、大会当日の武道館入場時に提出すること。
- 12 その他 (1) 関東大会には、男子団体8校・女子団体4校が出場できる。個人試合は開催されない。  
(2) 専門委員会 4月26日(火) 9:30~ユウケイ武道館会議室1(宇都宮市西川田4-1-1)  
全体顧問会議 **4月26日(火) 13:30~** ”  
※ **顧問会議では、全柔連登録・重要事項等の説明が有りますので顧問の先生は必ず御出席ください。**  
(3) 団体登録料1校8,800円、指導者登録料1名5,200円、個人登録料1名2,200円については、(公財)全日本柔道連盟会員登録システムにより登録後、請求書を出力してコンビニ等でお支払いください。  
(4) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。  
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。  
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。  
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること。  
④当該選手の指導者は、大会事務局および(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。  
(5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療をおこなうこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。  
(6) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(赤ラベル)を着用すること。帯については青ラベルでもよい。また、女子の黒帯は白線入りの帯は不可とする。  
(7) ゼッケン使用のこと。(1年生については、ゼッケン無しまたは所属以外のゼッケンでも出場可)  
(8) 団体試合出場校は、5月1日(日)受付の際に、団体試合オーダー表を提出すること。  
※ オーダー表は、高体連柔道専門部ホームページのトップページからダウンロードできます。あらかじめ校名・氏名を入力(記入)の上、校名の入った封筒に入れて提出してください。  
(9) 大会参加にあたっては、本人および保護者の同意を得ること。  
(10) 8:00開場後、直ちに試合会場の準備を行うので、参加校・選手の協力をお願いします。

栃高体連柔道専門部 委員長 市川敦敏 栃木県宇都宮高等学校 TEL 028-633-1426
---